

# 人生は一つの物語

文化  
なかの

中野市公民館報

2010

No.60  
(通巻No.592)

3

発行 中野市中央公民館  
編集 文化なかの編集委員会  
〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342



～講師の説明をメモする受講生～



～約10名が講座を受講しました～

## 自分史を書いて

### みませんか

豊田公民館は2月17日(水)、「自分史を書いてみませんか」(全3回)を開催しました。

元中野市教育長の宮川洋一さんを講師に迎え、毎回約10名が参加し、書き方の基本から学びました。

宮川さんは「自分史の基本は、振り返る・残す・伝えるーこと。だけれども自分の人生があり、その人生は自分だけにしか書けない物語です」と話されてました。

参加した受講生は、講師の話をもろしたり、資料を熟読するなどし、熱心に学習しました。

人生は一つの物語です。皆さんも、世界に一つだけの、自分史を書いてみませんか。

今月号の  
特集

分館報コンクール

## あおぞら

バンクーバー冬季五輪が始まって連日の報道により、ウィンタースポーツへの関心が高まっています。私はクロスカントリースキーの指導に若干かかっているのですが、アルペンやジャンプ競技と比べるとマイナーな感があります。でも、クロスカントリースキーはともすばらしいスポーツです。

ランニングと比べると、滑りながら進むという難しい面はありますが、慣れてくるととても楽しい。ストックも使って走るのでより全身運動ができます。丘を上るときはともハードですが心臓が鍛えられます。下りは爽快です。雪で覆われた大自然にかこまれて思い切り大地を走ることができるのです。もっと、一般の人にもコースが開かれ、競技人口も増えてほしいと願っています。

地球温暖化ストップをみんなで考え、いつまでもウィンタースポーツを楽しめる地球にしていきたいと思います。(ら)

## 充実した広報活動 〜東吉田分館〜



パソコンを前に打ち合わせをする編集スタッフ

紙面は区や分館、育成会行事などのほか、特集「東吉田レポート」を掲載している。昨年はゴミ問題をとり上げ、課題や正しい捨て方などを紹介。解決に向け、紙面を通じて啓発した。

3人ともカメラを常に持ち、日常でもネタ探しを意識しているという。事前連絡がないときでも編集側から声をかけ、

ホームページは、記事の即効性、パソコンやEメールを使ったスム

### ホームページは 広報活動を充実

「見たよ」と反応も徐々に出てきた。区外に住む人が閲覧できるのも大きな利点だ。

個人情報情報は、掲載写真や氏名など注意点を明確にした。運営費は、無料サーバーは広告が付くため、有害サイトへのリンク問題から広告のない有料サーバーを選択。月額315円をにかけている。住民の理解についても十分に話し合い、規約もつくった。パソコン環境がない人のためにも、これまで通り広報紙は発行する。

ホームページができたことで、保存や冊子化など広報紙の利点を改めて感じた。お互いの不足部分を補い、より充実した広報活動が望ましいとしている。

管理者の技術問題も指摘されるが、岩本さんは「最初は、ド素人だった」と笑う。今は「やってみれば、できるものだと思った」と話し、慣れた手つきでキーボードを打っていた。

(武)

分館報コンクールで最優秀賞に輝いた東吉田分館（岩本文一 平成21年分館長）へ、活動内容や編集作業について取材した。

### 記録の役割も 担う分館報

平成21年の編集作業は分館長の岩本さん、主事の内田守道さん、草間幸子さんが担当した。分館報は年2回発行し、ホームページは平成19年度から更新している。



慣れた手つきでキーボードを打つ

主催者からは期待感も感じた。撮影は行事の準備段階から始める。「次年度の担当者のためにもなり、そのとき気づかなかったことに、写真を見て気づく」と岩本さん。記録のほか、催しの不足部分など、視野を広げることができたと話していた。

# 特集

# 分館報コン

## 力作の分館報集まる

平成21年度分館報コンクール（中央公民館主催）が22日、中野人権センターで開かれ、最優秀賞に東吉田分館が選ばれました。

常勤主事会正副会長の7人が審査しました。

最優秀賞の東吉田は今年度、6月と12月の2回発行し、内容はA4版モノクロ10頁。合わせてホームページでも区や分館活動などを広報しています。



分館報を手にする審査員

広報活動を通じた分館活動の活性化と、地域社会の連携を目指し毎年行っています。

今回は市内30分館に2地区協議会が定期発行する広報紙が集まり、中央公民館分館協議会正副会長、文化なかの編集委員会正副委員長、公民館非

審査員はホームページを特に高く評価し、紙面に区民や団体が多く参加していること、健康講座のアンケート結果を詳しく乗せたこと、頁を記事内容ごとに分かりやすくデザインして区別したことも好評でした。

東吉田分館の岩本文一分館長（平成21年）は「以前から賞を目指していたが、自分たちの代で取れるとは思っていませんでした。歴代分館長が残してくれたものを大事にしながらも、新しいことを取り入れたい」と受賞を喜んでいました。



最優秀賞、優秀賞を受賞した分館報

### 【審査結果】

▼最優秀賞 東吉田分館

▼優秀賞 栗和田分館  
間山分館

▼努力賞 北大熊分館  
吉田分館  
長嶺分館  
栗林分館  
立ヶ花分館

## ご近所ニュース

### 大熊で

### ソリ大会

大熊区の大熊神社で1月10日、手作りソリ大会が開かれ、子ども18人、大人20人ほどが参加しました。



ソリ大会を満喫した子どもたち

手づくりソリづくりは8月に行い、木材と使わなくなったスキー板を装着してつくりました。子どもたちも昔遊んだことを思い出しながら協力しました。

大会は神社参道の坂道で行われました。朝まで降った雪が絶好のコンディションとなり、子どもたちも夢中でタイムを競っていました。

2回のタイムレースで順位を決め、お菓子やジュースなどの賞品も贈られました。子どもたちは「もっとやりたい!」と満喫していました。

# こん にちは 分館

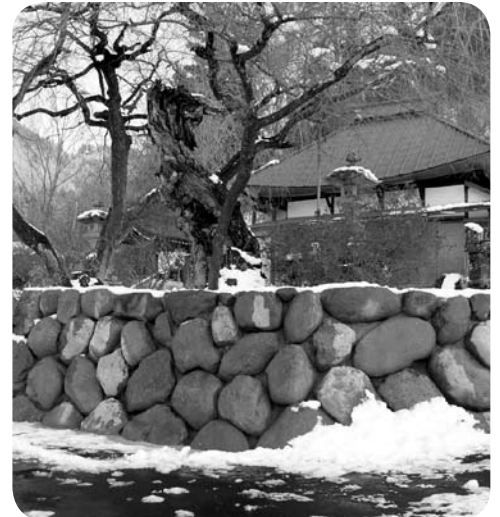
北大熊区では、長年の懸案事項となっておりました薬師堂石垣の修繕をはじめ周辺整備が、県の補助事業を活用して立派に完成いたしました。

地域の貴重な文化財として歴史ある薬師堂の石垣は、老朽化

## 北大熊分館

とともに、桜の古木の生長により崩壊寸前の状態で大変危険なため、ここ数年は薬師堂境内への石段が利用できない状況が続いておりました。

区では、石垣の修繕に向けて2年前から積み立てをしてきましたが、資金が不足していたため、県の補助事業「地域発元気づくり支援金」を申請し、平成21年度の事業採択を受けるこ



立派に完成した薬師堂の石垣

とができました。春から工事が行われ、盆前には完成の運びとなり、広場を兼ねた駐車スペースや手洗い場・水汲み場も整備されました。

完成を記念して盆踊り大会が盛大に開催されたほか、さまざまな関連イベントも開かれました。

(北大熊分館・木村芳隆)

## ふるやとの歴史

明治期に入るまで北大熊村は篠井村を挟んでその東西に分かれ、篠井村の北側の僅かな土地でつながっている入り組んだ村であり、小沼村に隣接する同村の新屋敷地籍には小沼村の人々が混在していた。

近世村は自然発生的に発達した自然集落を基礎にしているもので、その機構や規模は全くまちまちであった。しかし近代的国家体制樹立を目指す明治政府にとって、これは意に反するものであった。

明治政府が考える新しい行政村は徴税・戸籍・徴兵・教育・衛生・土木など膨大な国家事務負担と経費負担が可能でなければならぬ。そこ

## 北大熊村から三ツ和村へ

で弱小村々の合併が早急になされたのである。

明治八年五月、北大熊・大熊・小沼の三カ村が合併し三ツ和村が成立した。当時同様にしてできた町村に、中野町と松川村が中野町に、西間村と西条村が西条村に、新野村と高遠

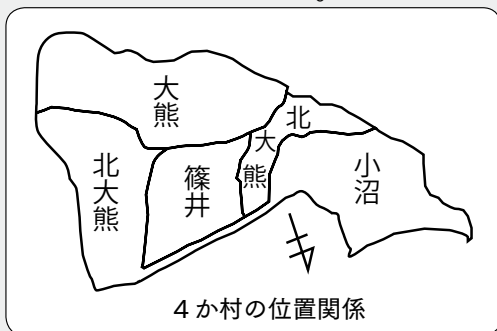
村が新野村に、東・西江部村が江部村に、間長瀬村と同新田村が間長瀬村に、上・下笠原が笠原村に、安源寺村と同新田村が安源寺村に、赤岩・越・深沢各村が科野村に、岩井村と同新田村が岩井村などがある。

しかし早急な合併にからむ苦情や紛争が各地に発生し、同八年以降無

理な合併を抑制し始め、一〇年九月には町村合併を一時禁止する布達を出した。三ツ和村も案の定、一六年、三村分離して旧に復したいという「分離復旧願」を県へ提出している。その要旨は次のようである。

明治八年、三カ村が合併したが人情、風俗は勿論、集落の立地条件も異なるので、水利慣行、土木事業など利害が一致せず、祭典は三社三カ所であり、氏子も異なり各組適宜のやり方で行っている。表面的には一村といっているが内実は全くばらばらで全村に課するものは戸長役場の経費のみ。村会を開いても思い思いのことを言い合っているだけで全くまとまらない。このよ

うな状態では全村の幸福な望むべくもない。村内全員が希望しているの旧来の村に復したい、というものであった。



しかし県からの許可はなく、明治二二年町村制が施されるまで北大熊は三ツ和村として続くのである。

(松沢 邦男)

## 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

中央公民館	講座名	日時	場所	講師	備考
	公民館ギャラリー シニア大学クラブ活動の作品展				
西部公民館	<b>近世文書 (古文書) 講座</b> ＜内容＞西部地域に残る 古文書の解説 (栗林地域)	・ 4/12～3月まで (全12回) 19:00～20:30	西部公民館	岩戸貞彦 先生	＜定員＞30名 ＜受講料＞無料
豊田公民館	<b>バードウォッチング</b> ＜内容＞鳥の野外観察	・ 3/20(土) 9:00～12:00	豊田公民館 集合	出野富永 先生	＜定員＞10名 ＜受講料＞無料 ＜対象者＞市内小中学生 ＜持ち物＞水筒、双眼鏡(持っている人)、メモ帳、あたたかい服装
	<b>星空をみよう</b> ＜内容＞プラネタリウム 観覧、星の観望	・ 3/20(土) 19:30～21:00	北信濃 ふるさとの 森文化公園	信州中野天文 同好会のみな さん	＜定員＞20組 ＜受講料＞無料 ＜対象者＞どなたでも ※中学生以下の方は保護者同伴
	<b>初級英会話教室</b>	4月6日から 毎週火曜日 19:00～21:00	豊田公民館	レイニング・ デビット・マー ティン先生	＜受講料＞無料
<h3>きり絵体験コーナー</h3> <p>ひな市には“きり絵”で、土びなを作ってみませんか。 どなたでもお気軽にお出かけ下さい。</p> <p>日時 4月1日(木) 10時～15時 受講料 無料 場所 中央公民館 2階 教室 申込み 不要 講師 中野きりえ の会 その他 材料・カッターは用意 してあります</p>			<h3>第29回中野市民書道展</h3> <p>毎年、ひな市に市内の書道愛好者の作品が一堂に会す書道展です。奮ってご応募ください。</p> <p>出品資格 市内在住・在勤している方、または、市内の書道グループに所属している方</p> <p>出品数 1人1点まで(未発表の作品に限ります)</p> <p>出品規格 ●一般の部(高校生を含む) 条幅半折の大きさで、裏打ち仮巻き着装 ●小中学生の部 条幅半折4分の1縦長書、裏打ちをしないで仮巻き着装</p> <p>申込み 3月23日(火)まで 所定の出品申込書により中央公民館へ申込み下さい</p> <p>展示期間 3月31日～4月1日 午前9時～午後6時 展示会場 中央公民館 講堂</p>		

## 中野市成人式のおしらせ

テーマ **OUR BELOVED NAKANO** ♥ ～この繋がりをいつまでも～

平成元年4月2日～平成2年4月1日生まれの方が対象となります。

なお、平成22年3月中に、中野市に住民登録している方を対象に案内状をお送りします。  
現在、市外・県外にお住まいの方で中野市成人式に出席を希望される方は、事前に中野市中央公民館までご連絡下さい。

期 日 5月4日(みどりの日)  
時 間 午前9時30分 受付  
午前10時 開式  
会 場 中野市市民会館



「大人の旅立ちを一緒に！」 By 成人式実行委員会



ブドー畑のキジ／竹原 (㊦)



早春の千曲川／豊田・碓 (T)



小花模様／市内 (春探し人)



一番星咲いた！／中央公民館 (春探し人)

## 花と季節の写真募集

**宛先**

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
**中央公民館**

☎222・2691

Eメール c-koninkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります・四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。  
氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。

## 季節のコラム

長野冬季オリンピックが平成10年2月に開催されましたが、当市では1年前イベントとして例年開催している中野ひな市を拡大して全国土人形博覧会を開催しました。  
中野陣屋県庁記念館を中心とした市街地に会場を設定し、展開しました。

毎年開催されている中野ひな市、このイベントを通じて、誰もが土人形の歴史・心・やさしさにふれあうことを、また私たち市民が中野市の魅力を再発見することを期待します。